

# 加古川市職員提案2021 若手・中堅職員が政策提案

主催	加古川市 広報・行政経営課
内容	<p>さまざまな行政課題の解決を目指し、若手・中堅職員が柔軟な発想で政策を提案する「加古川市職員提案2021（政策提案部門）」の審査会が行われ、4つの提案が優秀賞を受賞しました。</p> <p>優秀賞を受賞した提案は、事業化を目指します。</p> <p>取材いただける場合は、下記「広報・行政経営課」までご連絡くださいますよう、お願いいたします。</p> <p>募集期間：令和3年5月17日～令和3年8月31日          提案件数：23件          審査結果：優秀賞4件                    敢闘賞4件                    奨励賞15件</p> <p>優秀賞提案概要                    ：別紙のとおり</p> <p>（ 初めて——恒例—— 2回目 ）</p>
定員	—
参加費	—
申込先・方法	—
目的・背景 その他	職員の創意工夫に基づく提案を奨励し、業務に対する意欲の高揚、行政課題の解決を目的としています。
市ホームページ	掲載しない
広報かこがわ	掲載しない

問合せ先

加古川市広報・行政経営課行政改革係（担当：杉山、城谷）

☎079-427-9110（内線2112）

加古川市職員提案2021(政策提案部門) 優秀賞提案一覧

No.	提案名	概要
1	GCFで市民と作る加古川市	<p>全国の自治体で初めて加古川市が運用した「Decidim(デシディム)」を活用し、市をより良くするためのアイデアを幅広く募り、事業化を目指すもの。</p> <p>事業化に必要な予算については、市の単独予算ではなく、ふるさと納税のシステムを活用したGCF(ガバメントクラウドファンディング)を並行して行うことで、賛同する市民等の協力を得る。</p> <p>市民のみなさんと共同で事業を進めることで、柔軟性やスピード感のある事業展開を行うとともに、「市民主体のまちづくり」の推進につなげる。</p>
2	市民も職員もやりとり楽ちん! 福祉サービスのスムーズな利用手続きプロジェクト	<p>障害福祉サービスや障害児通所支援の利用に関する手続きを電子化し、相談や申請等をスムーズに実施できるようにする。その結果、サービスを必要としている方の手続き時の負担を軽減するとともに、迅速かつより効率的な業務を目指します。</p>
3	税務部業務改革実行プラン	<p>市役所に来庁しなくても住民税の申告等が行えるよう手続きのオンライン化を推進することで市民のみなさんの利便性や職員の業務効率の向上につなげる。</p>
4	シンデレラサービス ～シニアボランティアによる託児～	<p>令和2年度に加古川東高校のSTEAM特講子育て支援班が発表したアイデアをもとに当該提案を提案した。</p> <p>2～5歳の子どもがいる子育て中のパパママへ、シニアボランティアによる託児で、シンデレラタイムをプレゼントする。(子育て中のママが子どもを幼稚園等に預けている9:00～13:00までの4時間をシンデレラタイムと言う。)</p> <p>結果として、自分の時間が持てないパパママがリフレッシュできる機会を得られるとともに、地域の方と繋がる機会となる(世代間交流)。子どもにとっては、家族以外の高齢者と関わることで人格形成により効果が得られる。シニアボランティアには地域貢献や生きがいづくりに繋げることができる。</p>